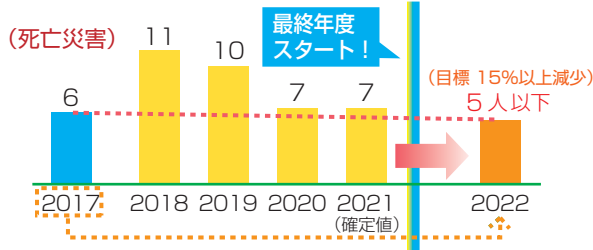


第13次労働災害防止計画（2018～2022）の目標達成に向け、死亡災害の「類型ごとの原因と対策」を日常作業に反映させましょう

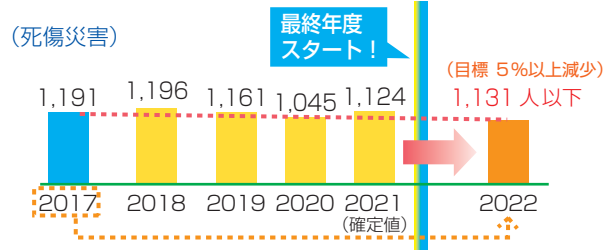
木材製造業

〔5カ年計画の目標の達成状況〕

死亡災害は減少傾向にはあるが目標値をやや上回る状況で推移



死傷災害は減少傾向だったが2021年は目標値をやや下回るものの増加



1 木材製造業の計画期間中の死亡災害の特徴（2018年～2021年：35人）

- ① 木材等製造作業 10人/35人（28.6%）
- ② 荷役運搬・コンベヤー作業 8人/35人（22.9%）
- ③ 非常作業 12人/35人（34.3%）
- ④ その他 5人/35人（14.2%）

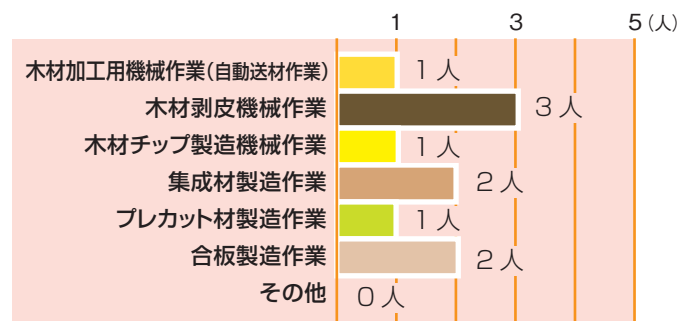
・①～③で木材製造業全体の9割
・非常作業が3分の1以上を占める

①～③の作業による労働災害の防止対策が重要

2 木材等製造作業による死亡災害

(1) 死亡災害の主要な類型

木材等製造作業の作業別死亡災害（2018年～2021年）



(2) 類型ごとの原因と対策

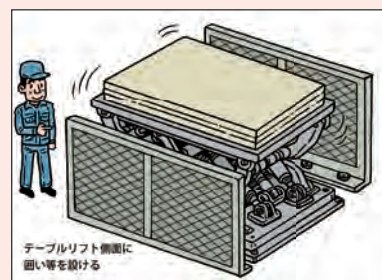
類型1 木材等製造作業による死亡災害：木材剥皮機械作業 ①復帰の作業 ②丸太の脱落

- ①の原因 ◆ リングバーカで清掃・調整後に復帰の作業に際して機械から離れるよう声掛けをしたが、徹底されずに排出された丸太に激突されたもの
- ①の対策 ◆ 復帰時の合図と退避の確認を徹底する
- ②の原因 ◆ 送給コンベヤーから外れた丸太を戻そうとした際、リングバーカに触れた丸太が動揺し激突されたもの
- ②の対策 ◆ 囲い等により脱落を防止する、付近を立入禁止とする、作業手順を定め周知する



類型2 木材等製造作業による死亡災害：合板製造作業 ①テーブルリフト ②重量物

- ①の原因 ◆ テーブルリフトに挟まれたもの
- ①の対策 ◇ テーブルリフト側面の開放部分には囲い等を設ける
- ②の原因 ◆ 重量が100kgのパネル(2.55m×4.5m)がパネル用吊クランプから外れ激突されたもの
- ②の対策 ◇ 特注パネルの場合、その都度作業手順を作成し重量物の固定には二重の措置等を講じる



類型3 木材等製造作業による死亡災害：木材チップ製造機械作業

- ◇ 機械の運転を停止する、作業手順を定め周知する

3 荷役運搬・コンベヤー作業による死亡災害

(1) 死亡災害の主要な類型

木材等製造業の作業別死亡災害



(2) 類型ごとの原因と対策

類型4 荷役運搬作業：フォークリフト

- 原因 ◆ フォークリフト、ホイールローダーに激突されたもので、運搬機械と作業者の動線が明確に区分されていなかったこと
- 対策 ◇ 事前の作業計画の作成により運行経路と作業箇所・作業時間を示し関係者に周知する



類型5 コンベヤー作業：①回転軸への巻き込まれ ②清掃作業

- ①の原因 ◆ その回転軸に巻き込まれたもの
- ①の対策 ◇ 危険を及ぼす箇所に覆いを設ける
- ②の原因 ◆ 木屑を清掃しようと近付いた際にローラーに巻き込まれたもの
- ②の対策 ◇ 電源を切って機械の運転を停止する、非常停止装置を設置する、作業手順を定め周知する



4 非定常作業による死亡災害

類型6 非定常作業による死亡災害

- 原因 ◆ おが屑の集塵作業の点検作業中におが屑に埋没したもの
- ◆ 昇降リフトの修繕作業中に降下したリフト部と基礎部分に挟まれたもの
- ◆ 適正に移送されない加工中の木材を手で送ろうとして機械に巻き込まれたもの
- 対策 ◇ 非定常作業では、関係法令、ガイドラインに基づき実施する。また、定常作業と同様に、リスクアセスメント等を実施して、作業手順書を作成し周知する
- ◇ 特に、異常発生時は、機械の運転を中止し、スイッチキーを抜き取る
- ◇ 特に、異常発生時は、機械の運転を中止し、スイッチキーを抜き取り、操作禁止札を取り付ける。また、管理監督者に報告し指示どおり作業する

